

星天ニュース

第4号

発行日：平成19年7月17日

発行：横浜市道路局

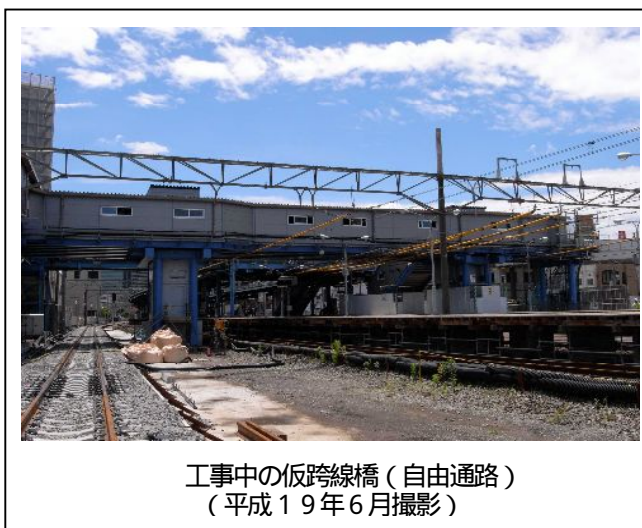
編集：相模鉄道株式会社

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回も現在の工事状況についてお知らせいたします。

星川仮駅舎・仮跨線橋（自由通路）工事

現在、星川駅においては、新しい駅舎の高架化工事の期間中にご利用いただく仮駅舎・仮跨線橋（自由通路）建設工事をすすめています。平成19年6月現在では、線路上の仮跨線橋部分や下りホーム階段の壁・屋根の設置が完了し（右写真 参照）改札内通路と上下線ホームの間で昇降するエレベーターの機械工事をすすめています。南側の改札口となる星川SFビルのペDESTリアンデッキ部分の工事につきましては、平成19年11月下旬頃から現在の駅と星川SFビルを連絡している道路上のデッキの撤去を開始し、既に設置済みの仮跨線橋部分とペDESTリアンデッキを接続する新たなデッキを架設してまいります。

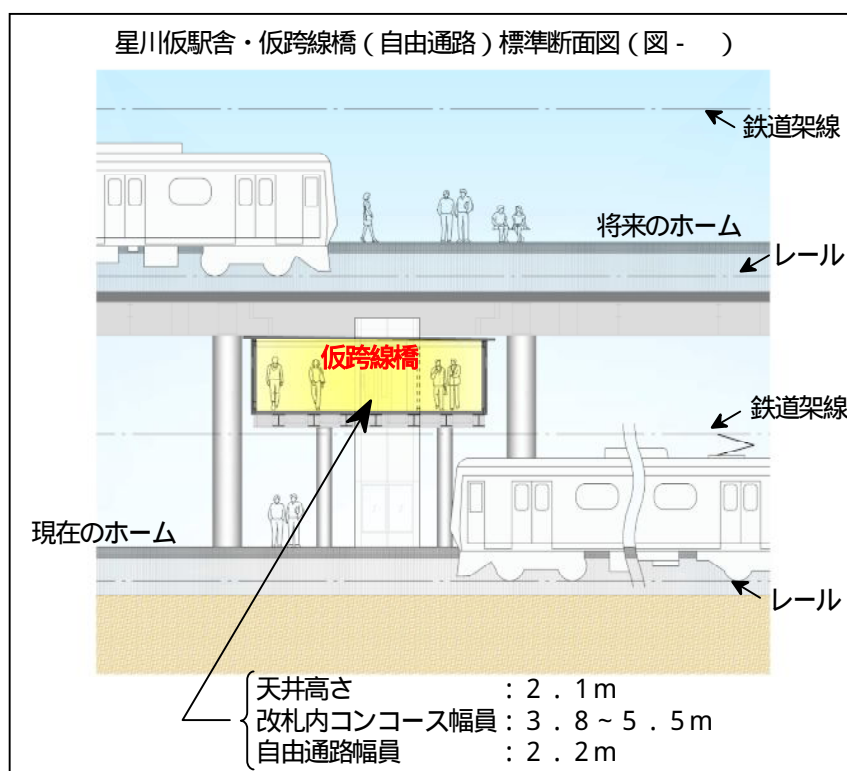


工事中の仮跨線橋（自由通路）
（平成19年6月撮影）

平成20年3月末に全面切替えを予定しているこの仮駅舎は、新しい星川駅の完成までご利用いただくこととなりますが、仮跨線橋の桁下では電車が走行し、左右や上部では駅舎の工事を進めるため、線路上の通路部分の幅員や天井までの高さには制約があり、やや手狭な空間とせざるを得ません（下図 - 参照）。駅をご利用いただくお客様にとりましてはご不便をおかけすることとなりますが、事情をご賢察いただきご理解を賜りたいと存じます。

仮上り線敷設・切替工事

現在、工事区間のほぼ全域におきまして、今回の事業で最初の線路切替えとなる仮上り線（横浜方面）への切替えに向けて事前に敷設可能な箇所について軌道の敷設や電気設備の工事を進めています（次ページ写真・参照）。線路の切替えは一晩で行い、翌日の始発から実際に電車が仮上り線を走行することとなります。切替え当夜の工事では、次ページ図（図-参照）の通り、仮上り線の起点となる天王町駅ホームの海老名方、星川駅の前後2箇所、星川3号踏切付近、仮上り線の終点となる横浜新道付近の5箇所で、事前に敷設済みの線路と既存の線路を接続



する作業を行います。切替え日程につきましては11月初旬を予定しておりますが、決定次第別途お知らせしてまいります。



天王町1～2号踏切間の仮上り線軌道
(平成19年6月撮影)



星川駅部の仮上り線(仮4番線)軌道
(平成19年6月撮影)



星川1号踏切に歩道を設置しました

高架化工事中の踏切安全対策として、星川3号踏切の歩道設置による拡幅、星川2号踏切の移設に引続き、平成19年5月29日に星川1号踏切に歩道を設置し拡幅しました(右写真 参照)。

また、工事区間の歩行者スペースが有る踏切につきましては、踏切内の歩道を緑色に着色し、歩道と車道の分離明確化をはかってまいります。

歩道を設置し拡幅した星川1号踏切(平成19年6月撮影)



～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ 横浜市 道路局 計画調整部 鉄道交差調整担当
Tel 045(671)2792
- 工事に関するお問合せ 相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所
Tel 045(335)6733